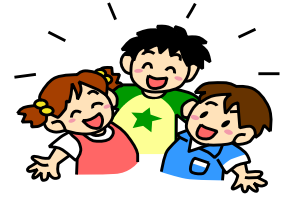


鳴門市

【撫養クラブ子ども教室】活動報告

1 活動の概要

- ・活動場所 撫養小学校 図書室 体育館 家庭科室 大教室
- ・活動曜日／時間 月曜日、火曜日、木曜日 放課後～17:00
土曜日 9:00～12:00
- ・活動日数 150日
- ・平均参加人数 20～160人
- ・開始年度 平成19年度
- ・放課後児童クラブとの連携状況 あり 【一体型・連携型】 なし



2 活動内容

<主な活動>

卓球教室、体操教室、ボール遊び教室、ヒップホップ教室、ハンドボール教室、バレーボール教室、英語教室、読み聞かせ教室、おやつ教室、工作教室、日々の宿題や苦手科目のスタディ教室、夏祭り、クリスマス会、おみこし担ぎ、花植え、資源ゴミの回収 等

<工夫していること>

参加する児童が、様々な分野に興味を広げられるよう、活動スケジュールを決定する際に、活動内容に偏りが出ないように調整している。

3 参加者の声（活動を通して）

○子ども

- ・英語の単語をたくさん覚えることができた。
- ・友達とダンスの発表ができて良かった
- ・お迎えまで、いつもいろいろできて楽しい。

○スタッフ

- ・地域全体で子ども達を育て、見守るということができたらと考えながら活動を続けてきました。子ども達がいきいきと学校生活を送ることは、小学校も、そして地区の方々も活性化、発展につながると思っています。
- ・上級生が積極的に下級生に声をかけ、手助けする様子は、普段の学校生活の中ではなかなか機会のない素敵な場面です。このような学年の異なる子ども同士の関わり合いや、様々な活動を自ら行うことで得られる経験などは貴重なものだと思います。

4 成果と課題

<成果>

- 今年から、英語教室でタブレットを使って個別に学習する時間を取り入れた。子ども達は次々に、自分の好きなソフトを選んでスキルアップできていた。
- 新しく始めたハンドボール教室は、経験豊富なコーチとさわやかな学生さんの指導が魅力があり、子ども達に人気がある。

<課題>

- このように、指導者の資質も大切で、子ども達が、充実した時間を楽しく過ごせるように安心安全の居場所作りを心がけていきたい。
- 子どもたちが毎回何か達成感を持って帰ることができるように、スケジュールをしっかり立て、次にまた参加したいなあと思える子ども教室にしていきたい。

5 活動の様子

<スタディ教室>



<工作教室>



<体操教室>

